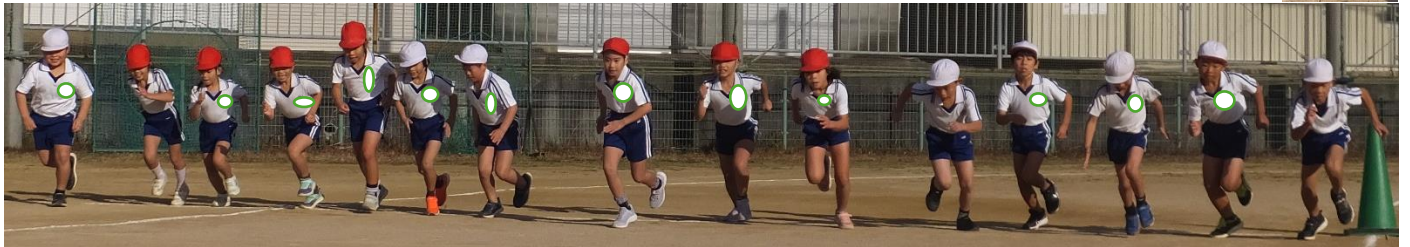


## 12月14日(土)マラソン大会

今日のマラソン大会で子どもたちにお話しをしました。兵庫県には、小学校の先生で、とても有名な東井義男先生が昔いらっしゃいました。東井先生は、マラソン部でしたが、ずっとビリだったそうです。東井先生は、走りながらいつも[うさぎと亀]の話を考えていたそうです。うさぎは、途中ひと眠りしたから、カメはウサギに勝ちました。亀は、どこまでいっても亀で、走る速さは、とても兎には及びません。でも亀は、休むことなく、あきらめることなく、一生懸命自分の足で前へ一歩ずつ一歩ずつ進めて山の頂上まで行き、ゴールしました。途中、カメを馬鹿にしたり、休んだりする兎よりは、カメは素晴らしく、ねうちがあります。[カメはうさぎにはなれないけれど、日本一のカメにはなれる。]というように考えました。

わたしたちは、生きていく中で、もしかすると一番最後になることもあります。東井先生が、「一番はもちろん尊い。しかし一番よりも尊いビリだってある」とわたしたちに教えてくださいました。

みなさんは、[ウサギと亀]のどちらの生き方を選びますか。





一生懸命な姿は、やっぱり大好き♡

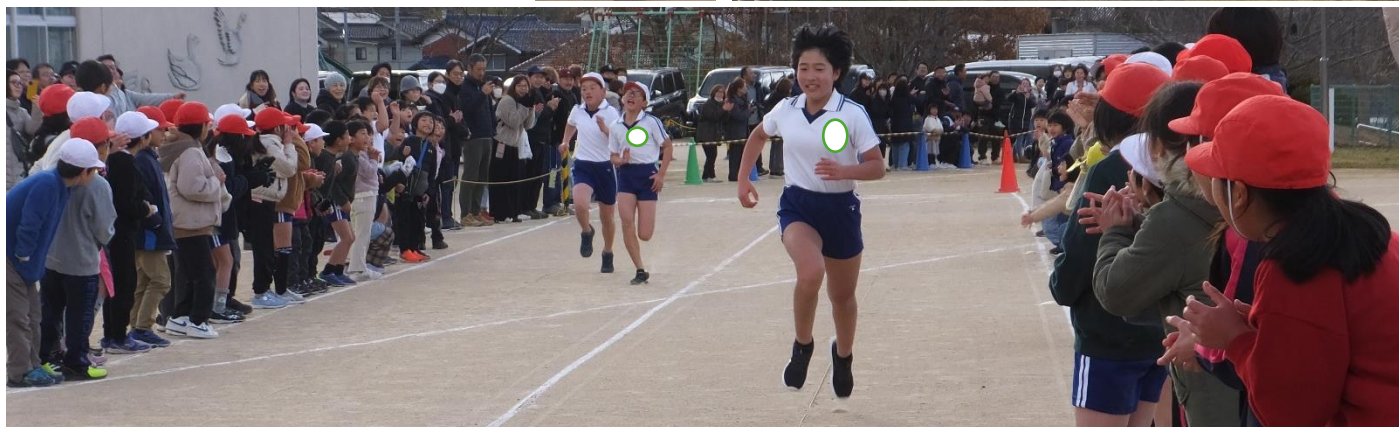


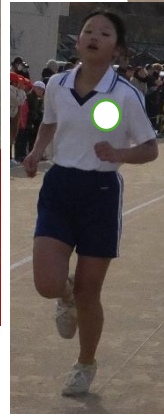
みんな自分の心に勝った達成感いっぱいの表情が輝いています☆





小学校生活最後のマ  
ラソン大会は、今まで  
以上に一人ひとり気  
合が入っています。お  
互い励ましあいなが  
らの自分への挑戦の時  
間を過ごしました。





走り切ったゴールする表情がなんとも言えず、目頭が熱くなりました。感動をありがとう



プラットきすみの様、営農様、健全育成会の方々にお世話になり、おいしいぜんざいで体も心もポッカポカ♪

